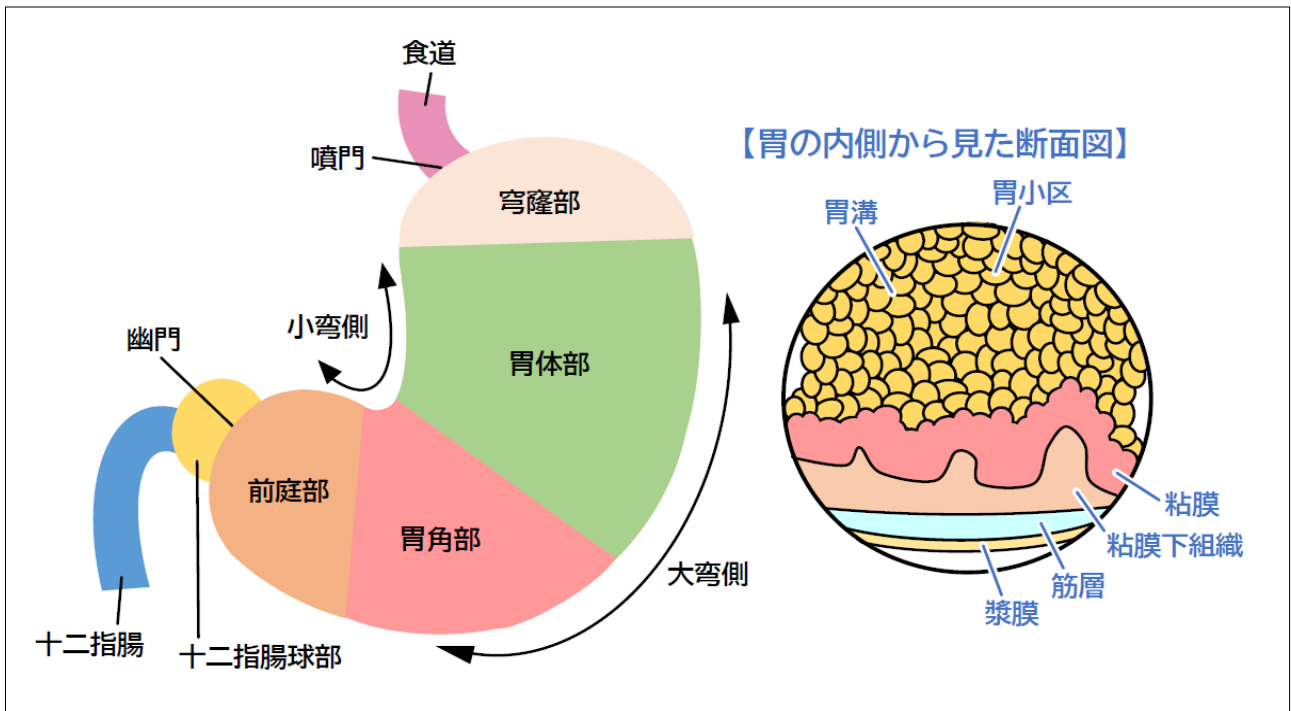


～ 胃部レントゲン検査 ～



慢性胃炎

胃の粘膜の炎症が慢性的に続いている状態です。
ピロリ菌の感染が原因の場合が多いです。

粘膜ひだの変化(慢性胃炎)

胃の粘膜が何らかの原因で傷がつき、炎症が続いている状態です。
ピロリ菌の感染と関係があります。

胃小区の変化(慢性胃炎)

慢性胃炎などがあると、胃小区(胃の表面の細かい網目状の粘膜)の配列模様が不規則となり、胃小区の不整・乱れ・異常などの所見が認められます。

粘膜の不整(顆粒状変化)

胃の粘膜が乱れている状態です。
慢性胃炎やその他疾患が原因となる場合があります。

巨大粘膜ひだ

胃の粘膜が腫れて、肥厚し、巨大なひだを形成する疾患です。
ピロリ菌の感染による胃炎が原因の場合が多いです。
まれに胃がんや悪性リンパ腫により生じる場合があります。

粘膜ひだ集中

粘膜のひだが潰瘍に集中する状態です。
集中の様子によって良性か悪性か推定します。

ポリープ

胃の粘膜の内腔に隆起した病変です。
胃底腺ポリープ、腺腫性ポリープ、過形成ポリープなどがあります。

隆起性病変

胃の粘膜が隆起する病変の総称です。
ポリープ、腫瘍、粘膜下腫瘍などがあります。

透亮像

バリウムがわずかにはじかれた場所で、良性のポリープで多くみられます。

憩室

胃壁の一部が袋状に突出した状態です。日常生活に支障はありません。

粘膜下腫瘍

粘膜より下層の組織(胃壁の筋層など)から発生した腫瘍で、
良性と悪性のものがあります。

潰瘍性病変

潰瘍「粘膜の欠損(へこみ)」を伴う病変の総称で、良性と悪性のものがあります。

潰瘍瘢痕

潰瘍「粘膜の欠損(へこみ)」が治った痕跡です。

バリウム斑(ニッシュェ)

粘膜の表面の陥凹した部分にバリウムが溜まった状態です。

びらん

潰瘍「粘膜の欠損(へこみ)」が粘膜の上皮でとどまる状態です。

胃外圧排

胃の外にある臓器に腫瘍などがあった場合、胃が外から押されることです。

術後胃

胃の一部または全てを取り除いた手術後の胃の状態です。